

8 月 4 日にプランクトン調査(播磨灘)を行いましたので、その結果をお知らせします。

【概況】

- ・魚毒性を示す有害プランクトン、シャットネラ属が確認されましたが低密度でした。
- ・貝毒の原因となる有毒プランクトンの出現は確認されませんでした。
- ・小型珪藻類はキートセロス属が広範囲で優占しています(0~836 細胞/mL)。
- ・播磨灘沖合の表層水温は約 25~26℃、塩分は約 30~31 の範囲で推移しています。

表：2021 年 8 月 4 日 有害・有毒プランクトン調査結果 (海水 1 ミリリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深 (m)	シャットネラ・ アンティカ	シャットネラ・ マリーナ	シャットネラ・ オパータ	カレニア・ ミキモトイ	ココロディニウム・ ポリクリコイデス	旧アレキサンド リウム・タマレン セ	旧アレキサン ドリウム・カテ ネラ
KA23	0	0	0	0.05	0	0	0	0
	10	0	0	0.05	0	0	0	0
KA1	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA2	0	0.05	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA3	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA4	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA6	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0.95	0	0
KA7	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
HK1	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
T3	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
SH	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
屋島湾	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.15	0	0	0

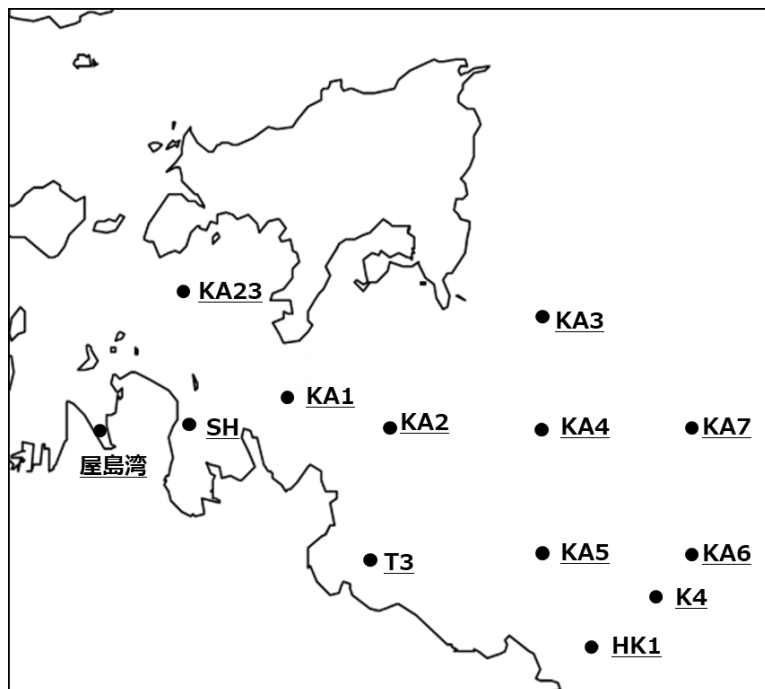
【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課漁業振興・流通グループ(担当:和田) 電話 087-832-3471

(別紙)

図：調査定点（播磨灘：浅海定線調査事業）



【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	-	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテネラ	-	50 細胞/mL